



戸山幼稚園

2023年

6月26日発行

早いものですね。ついこの間、入園式を迎えたばかりのような気がしてしまいますが、1学期も残すところあと1ヶ月となりました。6月は早めに梅雨の気配を感じ、どんよりしたお天気が続いていたかと思えば、真夏日を観測する日もあり、その天候の不安定さに体調を崩す子どもたちが多くおりました。また職員も例外なく…大変ご心配をおかけいたしました。突然の休園措置にご理解いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

いよいよ7月は子どもたちの大好きな水遊びが始まります！この後の天気予報を見ても、ぐんぐん気温が上がっていきそうですね。毎日、夏の空気を感じながら元気に思う存分遊べますように配慮していきたいと思えます。ぜひ、ご家庭でも早寝早起きを心掛け、①しっかりと食べて休息を取る ②十分な睡眠を取る ③生活のリズムを整えるの3点に気を付けてあげてください。特にちゅうりっぷさんはお昼寝をしている子も多く、リズムが崩れがちだったり、夜の就寝時間が遅くなりがちだったりするかもしれません。どの子も、園での水遊びによって体は疲れているはずですので、睡眠時間を確保できるようにご家族全体で生活リズムが整っていくように工夫してあげてくださいませ。また、これからの季節は様々な「伝染性のある病気」が流行りやすいときです。プール遊びのプリントを再度ご確認ください、心配なことがありましたらお気軽に職員までお声がけください。



### さあ！6月に入って仲良しグループ(たてわり保育)が始まりました！

戸山幼稚園では【見て学び・世話して学び・世話されて学ぶ】というスローガンを掲げ、異年齢の活動を通して互いに学び合えるように取り組んでおります。まずは、各学年の子どもたちの姿をご紹介します！

ゆり

今年は兄弟関係が多かったこともあり、4月から小さい子にしてあげたいことをたくさん抱えていたゆりさんたちでした。親しみを持ってちゅうりっぷのお部屋に行き、どこか自分たちの進級の不安やプレッシャーを癒しているような面も見られていたかと思えます😊自分たちより小さくて、何もわからず過ごしている様子を実際に見て、感じて、「早く仲良しグループがしたい」という思いも湧いていたようで、誰と同じチームになるのか？なりたいたいのか？友だち同士でも意見交換がされていたほどでした！

このクラスがちゅうりっぷさんだった頃、仲良しグループの部屋に入らなかつたり、手を繋いでくれるゆりさんを拒否したり…それはそれは手をかけてもらい、待ってもらいながら、仲良しグループに安定していきました。そんなみんなが、リーダーとして自分にできることを探して取り組もうとしている姿に感動を覚えます。クラス集団では、自己主張の真っ只中でぶつかってばかりの毎日なのですが、たてわりになると小さい子に思いを寄せようと頼もしさがみられるので不思議なものです。お世話できること、頼られることの喜びを肌で感じて、さらに力を伸ばしてくれそうです！



さくら

昨年の経験を経て、こんなに変わるのか！と驚かされるほど、今年のさくらさんののびしろは大きいものでした。園生活での安心感、仲良しグループへの見通しを持つようになってきていること、自分たちより小さい子が初めて園に来た喜び、いろんなことが重なって、今始まった仲良しグループへの意欲が湧いてきているのだと感心しています💡

また、ゆりとちゅうりっぷの間に挟まれたさくらさんの姿はとても健気なものです。ゆりさんへの憧れが強く、自分も甘えたい気持ちがあるはずなのに…ちゅうりっぷさんがそばにいと、一緒にお世話する側に回り、ゆりさんの力になろうと4歳児なりに考えて動いているようです。こんな風に状況判断をしようとする力が付き、間に挟まれる経験も大きな学びの機会なのですよ。3、4人という小さな集団の中での自分の在り方を考えることで、一員である意識も付いていきます。もちろん、まだ緊張気味で自分のことで精一杯！な子もいますが、個々のペースで自分のチームやグループのカラーを感じ取って過ごしている様子を尊重しながら、その過程を見守っていきたく思います。

ちゅうりっぷ

今年のちゅうりっぷさんは、4月当初からホールで出会うゆりさんに優しくしてもらったり、隣の部屋から聞こえてくるさくらさんの生活音や歌に興味津々だったり、お兄さんお姉さんとの距離感がとても自然で微笑ましいものでした。一緒に遊んでくれることが嬉しくて、気付けば後を追って安心して過ごしている子が多かったため、仲良しグループには抵抗を感じる子が少ないかもしれない…😊と期待を込めていた保育者でしたが、いざ始めてみると、表情がカチコチに固まる子、しくしくと涙を流す子、お兄さんたちの呼びかけはお構いなしに離脱する子…ありのままの3歳の姿がありました。自由遊び中の開放感や、ちゅうりっぷの部屋でのホーム感とは違った空気を知って、新たなドキドキに出会いながら過ごしているのですよね。

それでもご安心ください。チームのちゅうりっぷさんの様子に応じて、ゆりさんさくらさんがあの手この手で気を引き、安心させてくれています。担任とは違う先生たちの面白さにも出会い、表情も解れ始めました♪泣いても拒んでもよし。きっと楽しいことが待っているよ、とグループ全体で、ちゅうりっぷさんへの空気作りに努めているところです！



このような様子で、仲良しグループがスタートいたしました！日々、全学年で楽しめる遊びは何かを職員間で丁寧に話し合いながら計画を練っています。そして、子どもたちが遊びを通して考え、気づき、学び…園が掲げているスローガンをしっかりと体現してくれている様子を見るにつけ、この保育の醍醐味を感じています。保育者は、それぞれ学年ごとの在り方を特別に子どもたちに指導しているわけではなく、子どもたち自身が、過去自分たちのしてもらって嬉しかったことを基盤として、その年齢に合った役割を感じながら対応する力を付けていってくれています！当然、「各年齢の育ちによって、どんなことができるのか？」と発達を踏まえた保育計画を進める等、配慮しながら見通しを持って取り組んでいる中で、子どもたちと一緒に感じ、考え、試行錯誤しながら、それぞれのチームの化学反応を前向きに受け止めている毎日です。戸山幼稚園の生活の積み重ねによって、私たち保育者のねらいを確実に達成できる子どもたちであることに、毎年驚きと喜びを感じさせてもらっています💡

お母様方にとっては、ご心配な点もあるかもしれませんが、ぜひ私たちと一緒に3年という長いスパンで見守っていただき、子どものそれぞれの活躍に、期待と願いをかけていただけたら嬉しいです😊

パパ・ママありがとう

## 親子で遊ぼう会



貴重な土曜日のお休みに、子どもたちと一緒に登園して下さったお父様・お母様方、本当にありがとうございます！コロナ禍において、クラスごとの分散登園として形を変えた『親子で遊ぼう会』ですが、それに伴い、クラスごとの成長をじっくり感じる機会、クラスでの交流を深める場として、より意味を持つものになっていると再確認できた一日でした！毎日通っている幼稚園のはずなのに、お父様方と一緒に登園するとなんだかみんな甘えた表情や仕草、はたまた大興奮で張り切っている姿が見られ、お父さんへの特別な憧れや信頼度を伺い知ることが出来ました👏

今年の製作遊びは『飛ぶ』をテーマに、クラスによって難易度の異なる内容にチャレンジしていただきました！職員一同、前日まで試行錯誤を繰り返し、お父さんたちの力を発揮できるもの、作って遊んで楽しいもの、を追求した活動です。いざ取り組んでみると、想像以上に親子で相談をし合ってデザインを決めたり、役割分担をしていたり、温かな場面がたくさん見られました😊普段はどんなことも自分の手でやってみたい子どもたちも、お父さんの手をジーンと観察したり、指示を待っていたり、父の威厳を感じながら取り組む貴重な時間となったことと思います。



そしてそして、メインイベントの**イス取りゲーム**！！まさかこの歳になってイス取りゲームに参加するなんて…と思われたちゅうりっぷの保護者様もいらっしゃったことと思います(笑)なんだか、ご家庭では数日、数週間前から「勝ってね！」とプレッシャーをかけられ続けていたお父さんたちがいたとか…？それもそのはず。この時期は、子どもたちは存分に自己主張でき、クラス集団の中で自らの思いをぶつけあえるのですから、イス取りゲームはその育ちにおいて絶好の活動なのです！！各クラスでも何度も遊びを繰り返してきました。



ゆりさんでのホールのボルテージは最高潮でしたね！過去のチャンピオン経験者から「本気でやりましょう！」と熱いお言葉をいただき、子どもたちのために優勝を目指す最後のチャンス！勝って喜び合う姿も、負けて号泣する子を励まし慰める姿も、本気でゲームに臨んでくださったことが伝わり、職員一同楽しませてもらいました！

きっとさくらさんのお家でも、2回目のイス取りゲームを終え、来年に向けて熱量が高まったのではないのでしょうか🔥？来年に期待しております♪

最後にお渡しした歌と手作りのプレゼント🎁はいかがでしたでしょうか？クラス集団の一員として、自分の居場所を幼稚園に見つけられている子どもたちの姿を感じていただけたのではないかと思います。あんなに沢山の視線を浴びて歌を歌うことは簡単ではないものです。ゆりさんの中には、過去二年間、恥ずかしさゆえに前に立つことが叶わなかった子もいるのです。それがようやく、その勇姿をお見せすることができ感激でした！

涙ながらに感想をお伝えいただいたお父様、お祖父様もいらっしゃいました。こんな風に、幼稚園のねらいに共感していただき、共に心を動かしていただける場となり感無量でございます。子どもたちの目線で一緒に遊び、楽しみ、その成長を受け止めてくださいましたこと、本当にありがとうございます！

🌟 今後共、幼稚園の行事にもお越しいただける場を設けていきたいと思っております！

